

デジタルアーキビスト養成リスキルリカレント講座

第2回 12月17日

10:15～

一次史料を使ったキュレーション事例紹介および近現代史をとらえる視点

上田小県近現代史研究会事務局長

桂木恵

## その1、藤本蚕業歴史館所蔵資料の概要

### 1、4種の史料群と藤本本家史料について

- (1) 藤本本家史料（近世および近現代）
- (2) 会社組織以降の史料
- (3) 上記の蒐集してきた図書・雑誌・新聞などの印刷物
- (4) 土浦支店関係史料

※(1)について（桂木恵と小野和英が担当）

近世史料と近現代のそれとでは、分類には若干の差異。しかし、最大公約数的には以下の様に大別

- ①養蚕・蚕種製造販売関係
- ②土地や金融関係などの資本蓄積
- ③村政
- ④家
- ⑤文化・教養
- ⑥その他

### 2、「日本一の蚕種郷」（『塩尻時報』）と蚕都の形成

- (1) 版木（『蚕飼の学び』 天保一二年丑）（V 3 1-9 仮番号1551）を例に

良質な蚕を育てるためのノウハウ本

藤本家の蚕種購入農家に配布（他の養蚕書も執筆者は蚕種業者である事が多い）

養蚕成功の成否が蚕種業者の利害に直結

当時最新の養蚕技術の解明

当時の蚕種経営のあり様

- (2) 『蚕種に関する質問状・回答』を例に

（分類番号A I-2-① 仮番号137）

蚕種製造技術のリーダーとして役割

大日本農會を通じて寄せられた蚕種生産技術についての質問に善右衛門縄葛が答えたもの

- (3) 『明治十四年金銭出納帳』（II-3-② 仮番号178）他を例に

ほぼ年度ごと揃う。会社組織移行前の経営状況

- (4) 『参事御布告受取帳』 蚕事大総代藤本善右衛門（IV-3-① 仮番号392）を例に

蚕種生産の国家管理を推進するための大総代制度

法令の周知徹底

国家プロジェクトとしての蚕糸業

※内国博覧会関係資料

- (5) 『鹿児島県蚕種注文葉書・封書』（II-3-4 仮番号944）他全国28府県）を例に

郵送による蚕種注文書

郵便小包による注文品発送

蚕種輸出途絶後の国内営業圏の拡大

(6) 資本蓄積に関する史料群から

『弘化三年午十二月覚（水車冥加金受取）IV 5 2-10 仮番号 316』を例に

水車関係文書

土地台帳および地券

在京および地元企業の株券など

3, 地方名望家としての種屋

(1) 『乍恐奉願上候』(VII-3-① 仮番号 681)

を例に

地方名望家としての種屋

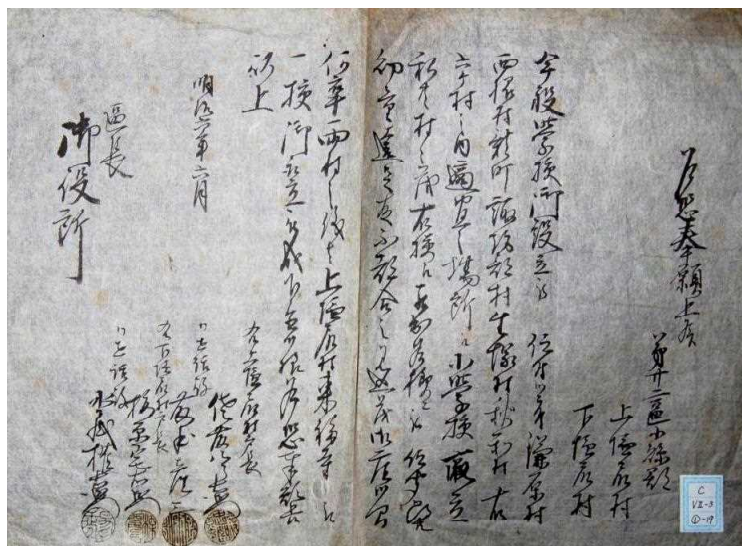
塩尻駅設置の寄付金領収証など

(2) 文化人としての藤本善右衛門

短歌集

『天保三壬辰十一月参府琉球人名録』

など歴史への関心



『乍恐奉願上候』(VII-3-① 仮番号 681)

その2, 近現代史研究の視点

1, 第一次史料に依拠する

許されない意図的な史資料の廃棄

(ポツダム宣言受託直後の政府の指令による焼却など)

過失その他による史資料廃棄

2, 地方 日本 世界を貫く視点

3, 現代的視点からのアプローチ

政治的プロパガンダに惑わされない史実の重み

その3, 史料保存の重要性と今後

1, 史料保存と活用は公的機関の責務

2, 未着手の史料整理について

書簡類や東北大学返却却史資料の解題作成